

！さんなに
よみん
めぶの
地学

第37回 三鷹市社会教育会館のつどい

市民のみなさんが日ごろの学習成果を発表します。12月3日(土)午前10時～午後5時、4日(日)午前10時～午後4時、同館でプログラム

4日(日) 演劇・舞踊・講談・オカリナ、コカリナ演奏ほか
作品展示 陶芸・絵画・版画・エコクラフト・木工作品・押し花・洋服・絵手紙・学習活動、自主グループ活動

級の部に分かれて実施
11月20日(日)午前9時30分から、社会教育会館で
11月12日(土)までに芸術文化協会 ☎49 25221 (社会教育会館内)へ申し込む

対象は在勤・在学を含む女性市民、暴力に限らず暮らしの悩み全般について、専門のカウンセラーが対応(予約制・1人1時間まで)
毎週木・土曜日(祝日、年末年始は除く)の午後1時～5時、三鷹市中央通りタウンプラザ4階女性交流室で、事前に相談・情報センター ☎44 66000 (直通)へ申し込む

介護教室
「介護予防は楽な動き方から」すわる・たつ・あるくはお通者の第一歩
野村病院在宅介護支援センター・弘済園在宅介護支援センター・在宅介護支援センター・太郎主催
11月14日(月)午後2時～4時、連雀コミュニティセンターで、講師は野村訪問看護ステーション理学療法士の栗原弥生さん、動きやすい服装で、「三鷹市の在宅医療」地域のお医者さんとの関わり方

「養育家庭里親体験発表会」
「養育家庭」とは、さまざまな理由から親元を離れて生活する子どもたちを家庭に受け入れ、家族として育ててくれる家庭です。
実際に養育家庭として子どもを受け入れている方の生の声に触れ、「自身の子育てを見つめ直したり」「地域での子育て」を考えてみませんか。
11月30日(水)午後1時30分～4時30分、三鷹駅前コミュニティセンターで、第一部「体験発表、養育家庭制度のご案内」、第二部「養育家庭との懇談会」
29日(火)午後5時までに子ども家庭支援センターのひのびひろば ☎40 5925へ申し込む

「相談ください」福祉有償運送の許可申請
「福祉有償運送」とは、障がい者や高齢者などの移動困難な方を対象に乗降を容易にする機能のついた車両を使って有償で移送サービスを行うことです。
道路運送法の規定により、NPO法人などの営利を目的としない事業者は事業許可を得ず、事業を行うことができます。事業許可を得るための協議は、三鷹市を含む多摩地域の26市町村共同設置の運営協議会で行います。申請を希望する事業者の方は地域福祉課(市役所1階、番窓口 ☎内線2618)へご相談ください。

「バキスタン北部地震」災害救済金のお祝い
受付期間 11月11日(金)まで
(土・日曜日を除く)の午前9時～午後4時
募金箱設置場所 市役所1階市民ホール、福祉会館1階
午前8時30分～9時、午後4時～5時は社会福祉協議会事務所(福祉会館1階)で受け付けます。

70歳以上の方に
東京都シルバーパスのご案内
満70歳以上の都民の方(寝たきりの方を除く)は、申し込みにより、都バス、都営地下鉄、都電、都内民営バス(小田急バス、京王バスなど)が利用できる「東京都シルバーパス」が交付されます。パスの有効期間は発行日から平成18年9月30日までです。満70歳になる月の初日から、次の小田急バスの各窓口で申し込みます。

市役所では取り扱っていませんのでご注意ください。
申し込みに必要なもの
本人の市民税が非課税の方
「負担金1千円、住所・氏名・生年月日が確認できるもの(保険証、運転免許証など)、市民税非課税証明書または生活保護受給証明書
本人の市民税が課税の方
「負担金2万500円、住所・氏名・生年月日が確認できるもの(保険証または運転免許証)」

「こもれび ほっと・サークル」S・カフェでおしゃべりを
NPO法人こもれびでは、市との協働でおおむね65歳以上の高齢者の方と一緒に毎月さまざまな活動を行っています。S・カフェは毎月第2金曜日の午後、お菓子とおしゃべりを楽しんでいきます。
11月11日(金)午後1時30分～3時30分、スペースS(下連雀二丁目)で、お好きな時間にどうぞ。参加費300円。
こもれび電話相談 ☎42 4471 毎週水・金曜日午後1時～3時

社会福祉事業団の食事サービスを利用してみませんか。
三鷹市社会福祉事業団では、市内にお住まいの高齢者の方などに、栄養のバランスに配慮した温かい手作りの食事を年中無休で配達しています。
献立は栄養士が栄養管理を行い、主食や主菜の減少による低栄養化を防ぐなど、健康維持や介護予防に効果的な内容です。ぜひご利用ください。
料金 1食760円(税込)
会費 月額1千円(税込込み) 提供日 毎日
10月から料金を760円から760円に値下げしました。
☎ 同事業団在宅福祉サービス ☎43 8804

「三鷹市健康・福祉総合計画2010(改定案)」の検討ほか。
当日午後6時50分まで、直接会場へ。
☎ 地域福祉課 ☎内線2612
傍聴できます。「介護保険事業計画検討市民会議」
第三期(平成18～20年度)三鷹市介護保険事業計画を検討する市民会議を開催します。
11月15日(火)午後7時～9時(傍聴受付は6時45分から)、教育センター3階大研修室で。

「三鷹市心身障害者(児)親の会」主催、市内心身障害児学校や都立養護学校に子どもを通わせている親の会員と一緒に話しませんか。
11月26日(土)午後2時～4時、市役所第三庁舎313号会議室で。
当日、直接会場へ。
☎ 同親の会(会長 野原) ☎32 1854・(学齢部 原田) ☎32 7072・地域福祉課 ☎内線2618

知的障がい者通所授産施設「はあと・ふる・えりあ」の通所者募集
平成18年4月1日に開設する知的障がい者通所授産施設「はあと・ふる・えりあ」の通所者を募集します。対象は愛の手帳をもつ16歳以上の方。
運営団体 社会福祉法人新の会
所在地 調布市小島町1-22-7
授産内容 パン類の製造販売、紙工芸、手芸
定員 40人
地域福祉課(市役所1階、番窓口)で配布する「募集案内」に同封の申込書で申し込む

「日本赤十字社東京都支部三鷹市地区(三鷹市社会福祉協議会)」 ☎79 0035
三鷹俳句会10月の秀句
選者 井上弘・飯田六斗
落日を手に引きもどす鳥瓜
赤とんぼわれもかつてはパイロット
純行や心に焼きつく稲架(はぎ)の色
父祖の地に縁絶えたり鳥瓜
父の忌の香煙真直く秋高し
ボン菓子のおもちゃ秋祭
みちくさの目昏れは出し鳥瓜
小栗栗夫
両肩に乗りし秋日の軽さかな
寺田御子
秋灯下つくるひものに糸切歯
赤とんぼ水場残りし小屋の跡
赤とんぼ水場残りし小屋の跡
田山光起
秋の声響に重き鉄扉
伊藤紫香
両方の浄土に向きそ曇珠沙華
小木曾貞子
掌の温み残るとんぐり真いけり
田中淑子
秋の蚊を憎き奴よ昔めにけり
佐野みさを
鳥瓜敷に小さく灯をともし
南みち
蟻穴のしづかになるや秋陽暮れ
大和谷慈子
鳥瓜不器用に生きて憚らず
拝司團子
入院の窓に見つめし鳥瓜
寺岡美由喜
信濃路や新蕎麦招く味茶屋
板橋クラ子

市民文芸